



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月26日

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 谷本 祐介  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役(経理部担当)(氏名) 佐藤 禎広 (TEL) (06)-6461-5331  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	924	△3.6	24	△31.8	71	△1.2	49	17.7
2024年3月期第1四半期	959	18.5	36	—	72	—	42	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 338百万円(△7.9%) 2024年3月期第1四半期 367百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	33.04	—
2024年3月期第1四半期	28.17	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,687	6,559	61.4
2024年3月期	10,076	6,265	62.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 6,559百万円 2024年3月期 6,265百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	30.00	30.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,900	△6.7	100	△24.1	130	△22.3	90	△9.1	59.52
通期	4,100	△0.3	170	△27.9	240	△28.5	160	△24.4	105.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	1,540,000株	2024年3月期	1,540,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	28,248株	2024年3月期	28,022株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	1,511,827株	2024年3月期1Q	1,506,960株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年6月30日)のわが国経済は、社会・経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により、企業の経済活動や個人消費が緩やかに持ち直してきている一方、円安を背景とする原材料やエネルギーコストの高止まりや、世界的な金融引き締めによる景気後退リスクなど、先行きが不透明な状況が続いております。

このような情勢のもと、当社グループは、競争力のある事業基盤を形成し、全てのステークホルダーへの貢献を継続して達成することを目指しつつ、経営環境の大きな変化に対応するため、第4次中期経営計画(2024年度~2026年度)を策定し、更なる企業価値の向上に努めております。

産業構造の変化への対応として、必要な投資の検討・実施、また、既存設備への効率的なメンテナンスを実施していくことで、中長期的視点に立った事業ポートフォリオの継続的改善を行うとともに、新規ビジネスを開拓・育成することや地場産業との関係を深め、わが社の強みを生かした付加価値のある仕事を追求し、長期に亘り安定した収益を維持・拡大できる事業基盤の強化に努めてまいります。

ばら貨物については、安定したサービスを継続的にご提供するため、設備の更新工事を進めるとともに、採算改善に向け新たな設備投資を検討してまいります。液体貨物に関しても、メンテナンスを適時・的確に行い事業の安定性を高めるとともに、タンクの更新・新設を含めた設備投資を検討してまいります。また、倉庫事業に関しても、パートナー様と連携を強化し、収益改善に向け様々な取り組みを検討してまいります。

上記の事業活動を踏まえ、当第1四半期連結累計期間の売上高は、924百万円となり、前年同期に比べ34百万円、3.6%の減収となりました。

売上原価は、既存設備のメンテナンス活動や設備投資により修繕費や減価償却費が増加したものの、売上の減少に伴い荷役関係諸払費が減少したことなどにより、748百万円となり、前年同期に比べ47百万円、5.9%の減少となりました。販売費及び一般管理費につきましては、システム関連費用や人件費の増加などにより、152百万円となり、前年同期に比べ24百万円、18.8%の増加となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は24百万円となり、前年同期に比べ11百万円、31.8%の減益となりました。また、経常利益につきましては、受取配当金を収受したことなどにより、前年同期並みの71百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、49百万円となり、前年同期に比べ7百万円、17.7%の増益となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

#### (ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、荷役業務において、主に石炭やイルメナイトの取扱数量の減少により減収となったものの、保管業務において、昨年度期中で大規模改修工事が完了した倉庫が期初より安定して稼働したことなどから増収となり、ばら貨物セグメントの売上高は446百万円、前年同期に比べ19百万円、4.5%の増収となりました。ばら貨物セグメントの営業損失は55百万円となりました(前年同期は66百万円の営業損失)。

#### (液体貨物セグメント)

液体貨物については、タンクの稼働率が堅調に推移したものの、前期に収受したタンク運営に係る特別作業料が無くなったことなどから、液体貨物セグメントの売上高は338百万円となり、前年同期に比べ54百万円、13.9%の減収となりました。液体貨物セグメントの営業利益は前年同期並みの131百万円となりました。

#### (物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、各倉庫が期初より安定して稼働したことなどにより、物流倉庫セグメントの売上高は133百万円となり、前年同期に比べ、1百万円、0.8%の増収となりました。物流倉庫セグメントの営業利益は59百万円となり、前年同期より2百万円、3.3%の減益となりました。

#### (その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高については、売電事業により、前年同期並みの6百万円となりました。その他のセグメントの営業利益は前年同期並みの3百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は10,687百万円となり、前連結会計年度末に比べて610百万円増加しました。これは借地料や固定資産の取得による支払により現金及び預金が減少したものの、借地料に係る前払費用（流動資産その他）や有形固定資産が増加したこと及び保有する株式の時価の上昇により投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債合計につきましては、設備投資等に係る未払金（流動負債その他）が増加したことや保有する株式の時価の上昇に伴い繰延税金負債が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて316百万円増加し、4,127百万円となりました。

純資産合計につきましては、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて293百万円増加し、6,559百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績等を踏まえ検討した結果、2024年5月14日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	850,472	636,348
売掛金	352,763	355,205
リース投資資産	729,407	708,468
貯蔵品	51,663	54,020
その他	77,222	196,993
貸倒引当金	△5,390	△5,063
流動資産合計	2,056,139	1,945,973
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,468,808	2,480,649
その他	866,528	1,164,778
有形固定資産合計	3,335,336	3,645,427
無形固定資産		
投資その他の資産	292,961	292,920
投資有価証券	3,936,862	4,352,185
その他	455,232	450,627
投資その他の資産合計	4,392,094	4,802,812
固定資産合計	8,020,392	8,741,160
資産合計	10,076,532	10,687,134
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	92,280	111,670
1年内返済予定の長期借入金	388,736	388,736
未払法人税等	80,601	20,716
賞与引当金	46,025	26,028
業績連動報酬引当金	15,400	—
その他	449,719	780,072
流動負債合計	1,072,763	1,327,224
固定負債		
長期借入金	1,205,120	1,161,786
繰延税金負債	913,958	1,038,959
環境対策引当金	60,106	53,860
退職給付に係る負債	3,267	3,277
資産除去債務	28,520	28,350
その他	527,385	514,285
固定負債合計	2,738,357	2,800,519
負債合計	3,811,120	4,127,744

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	367,530	367,640
利益剰余金	3,036,887	3,042,853
自己株式	△40,790	△41,206
株主資本合計	4,133,627	4,139,288
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,131,784	2,420,101
その他の包括利益累計額合計	2,131,784	2,420,101
純資産合計	6,265,411	6,559,389
負債純資産合計	10,076,532	10,687,134

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	959,587	924,843
売上原価	795,221	748,000
売上総利益	164,366	176,842
販売費及び一般管理費	127,949	152,007
営業利益	36,417	24,835
営業外収益		
受取利息	82	111
受取配当金	38,078	48,042
その他	3,304	5,443
営業外収益合計	41,465	53,597
営業外費用		
支払利息	4,661	5,469
遊休設備費	893	895
その他	—	633
営業外費用合計	5,554	6,999
経常利益	72,328	71,433
特別利益		
固定資産売却益	—	2,699
特別利益合計	—	2,699
特別損失		
固定資産除却損	10,555	2,096
特別損失合計	10,555	2,096
税金等調整前四半期純利益	61,772	72,037
法人税、住民税及び事業税	22,372	24,086
法人税等調整額	△3,048	△2,004
法人税等合計	19,324	22,082
四半期純利益	42,448	49,955
親会社株主に帰属する四半期純利益	42,448	49,955



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	42,448	49,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	325,008	288,317
その他の包括利益合計	325,008	288,317
四半期包括利益	367,457	338,272
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	367,457	338,272

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ばら貨物	液体貨物	物流倉庫	計				
売上高								
外部顧客への売上高	427,349	393,706	132,216	953,273	6,314	959,587	—	959,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	427,349	393,706	132,216	953,273	6,314	959,587	—	959,587
セグメント利益又は損失 (△)	△66,911	132,148	61,774	127,011	3,193	130,205	△93,788	36,417

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△93,788千円は、各報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ばら貨物	液体貨物	物流倉庫	計				
売上高								
外部顧客への売上高	446,626	338,799	133,243	918,669	6,174	924,843	—	924,843
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	446,626	338,799	133,243	918,669	6,174	924,843	—	924,843
セグメント利益又は損失 (△)	△55,967	131,360	59,740	135,133	3,045	138,178	△113,343	24,835

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△113,343千円は、各報告セグメントに帰属していない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は次の通りであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	75,474千円	99,538千円